

第 14 回「みどり香るまちづくり」企画コンテスト 周知方法について

1. 昨年度の周知の状況

昨年度は、平成 29 年度に周知した箇所に加え、環境都市工学関係の学科がある高等専門学校、地方緑化センター等、新規に送付先を増やしチラシを送付した。チラシ送付先は、地方公共団体、農業・園芸学校、指定管理者等である。「国際バラとガーデニングショウ」等、イベントでのチラシの配布も行った。

その他、環境省広報誌であるエコジンへの掲載やコンテストにご関心がありそうな団体へホームページへの掲載、メールマガジンの配信等を依頼した。

チラシ送付やメール送信等で周知した箇所は 2348 箇所、チラシ枚数は約 18000 枚、ポスターは約 160 枚であった。

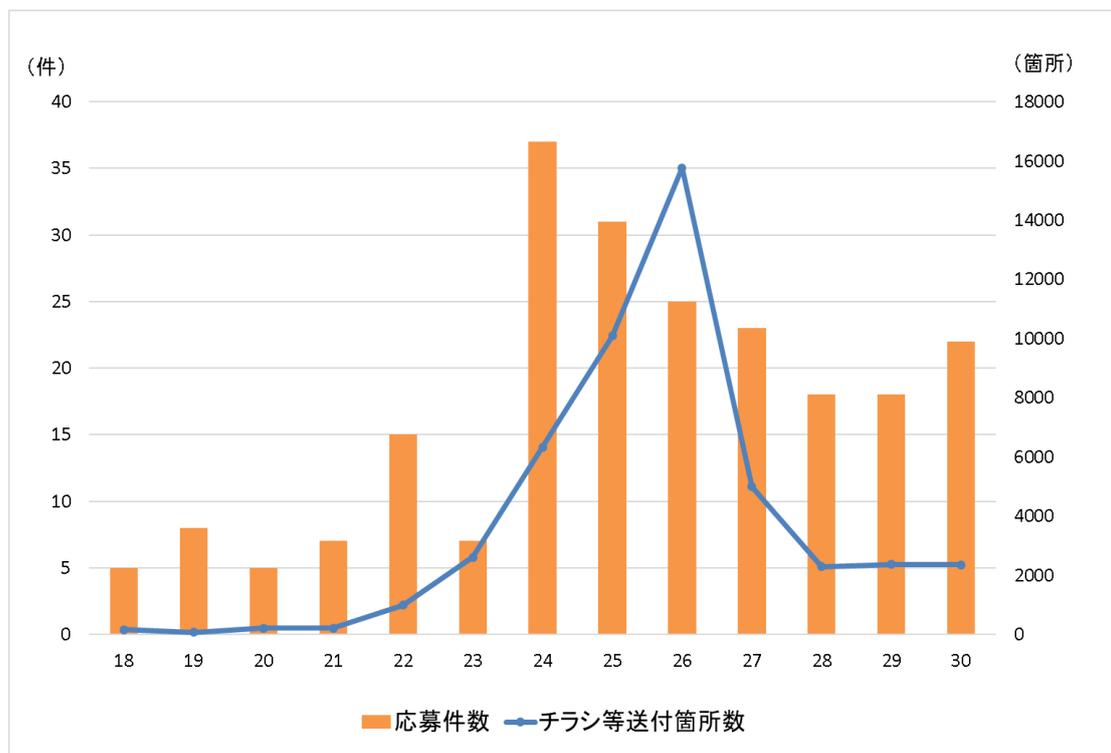


図 1 チラシ等の送付箇所数と応募件数（平成 18 年度～平成 30 年度）

2. 本年度の周知について

昨年度は、「環境省からの案内」及び「環境省 HP」により計 13 件の応募があり、昨年度の応募総数に占める割合は約 60%と多くなっている。（参考資料 6 を参照）

そこで、本年度は応募につながると思われる以下の団体等に効率的に環境省から周知を行うこととしたい（本年度のチラシ枚数は約 17000 枚、ポスターは約 160 枚）。

- ・ 関係省庁と連携しつつ、「まちづくり」をキーワードとする団体に周知する。
- ・ 園芸、都市工学など関係する学部・学科のある学校にこだわらず枠を広げて教育・研究機関に積極的に周知する。
- ・ 学会誌に福祉団体の受賞例を掲載すること等を通して福祉団体に周知する。
- ・ 助成について紹介をしている団体に呼びかけ、HP 等に掲載してもらう。
- ・ JR・ローカル鉄道各社に広報し、みどり香るまち駅づくりを奨励するよう周知する。
- ・ 医療・福祉関係の団体が加入している情報サイト等にも周知する。
- ・ エリアマネジメント関係の団体にも周知する。（参考資料 7 を参照）

昨年度に引き続き、本年度も以下のことを行う。

- ・ 地方自治体に周知を行う際に、広報誌原稿案を併せて送付し、地方自治体の広報誌に掲載していただきやすくする。また、役所内でまちづくり、福祉関係の部署等に幅広く展開してもらうために昨年度と同様に「自治体へのお知らせ」を改良し、周知の際に併せて送付する。
- ・ 過去受賞者、周知先団体が運営しているホームページ等に掲載を依頼する。
- ・ 花や緑に関するイベントにて本コンテストを周知する。

昨年度は環境省 HP を見て応募したという方が 9 組と多く見られる。そこで HP とウェブサイトをも簡素化し、興味を持ってもらいやすくするために特設ウェブサイトを含め整理を進めることとする。

加えてウェブサイト自体の周知を行うために、昨年度に引き続きちらしに QR コードを掲載して、すぐウェブサイトにアクセスできるようにすることや、環境省 SNS を活用した情報発信を考えている。